

[ 様式22 ]

## 転学部(科)届

独立行政法人  
日本学生支援機構理事長 殿

届出年月日	西暦 20 年 月 日	
-------	-------------	--

下記のとおり転学部(科)しましたので、引き続き奨学金貸与の継続をお願いします。  
また、卒業期が延びる場合には、返還総額が増すことを理解したうえで、独立行政法人日本学生支援機構学資金の貸与期間(終期)を下記のとおり延長することを願います。  
なお、返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)で確認し、誓約した内容に加えて、貸与期間(終期)の延長に係る一切の債務に関しても、確認書並びに返還誓約書(兼個人情報取扱いに関する同意書)及び日本学生支援機構諸規程に定める取扱いに従うことを誓約します。

奨学生番号	0
-------	---

※併用貸与の場合は第一種・第二種それぞれの奨学生番号ごとに提出が必要

学校名	国立大学法人京都大学
-----	------------

生年月日	西暦 年 月 日	年齢	満	歳
フリガナ				
氏名(自署)	印 (原則不要)			

※本人氏名の押印欄は、「変更後の借用金額」を訂正する場合のみ必要です。

■新旧学籍情報→学籍の実態に合わせて記入(変更の承認日ではありません)

	学部・学科・コース名	全定通	学籍番号	標準 修業年限	卒業予定期 (西暦)	転学部(科)年月日	学年	学校記入		
								区分	学部学科コード	
旧		<input type="checkbox"/> 昼間 <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 通信		年	20 年 月 20 年 月 日	まで在籍	年次			
新		<input type="checkbox"/> 昼間 <input type="checkbox"/> 夜間 <input type="checkbox"/> 通信		年	20 年 月 20 年 月 日	から在籍	年次			
	学校記入(第一種のみ)									
	<input type="checkbox"/> 私立学校の理工農系課程に該当する	機構使用欄:							始期	

■変更後の借用金額 → 貸与期間の延長や増額の願出により、借用金額が増加する場合のみ記入

変更後の借用金額 (予定・総額)		円
---------------------	--	---

※給付奨学金又は授業料等減免の支援を受けており、第一種奨学金が供給調整中の場合、変更後の借用金額欄は記入不要です。  
※本願出に記載された変更後の借用金額が予定する借用金額を上回っている場合は、貸与月額及び貸与終期から算出される借用金額を正しい金額として取扱います。

■保証制度 → 該当する保証制度を選択してください。※「変更後の借用金額」欄の記入を要しない場合は人的保証であっても記入不要

<input type="checkbox"/>	人的保証(右欄を記入) ※印鑑登録証明書を添付	機構届出の 連帯保証人	住所	電話番号	氏名(自署)	生年月日	年 月 日	実印
			〒					
			住所		氏名(自署)	生年月日	年 月 日	実印
			〒					
			住所		氏名(自署)	生年月日	年 月 日	実印
			〒					
			電話番号					
<input type="checkbox"/> 機関保証			今後貸与を受ける奨学金の保証を、引き続き公益財団法人日本国際教育支援協会に委託しますので、保証料は貸与金額から独立行政法人日本学生支援機構が差し引いて同協会に支払うこととしてください。					

■親権者又は未成年後見人 → 本人が未成年者の場合のみ記入

・上記の者が、現在貸与を受けている奨学金について本申請を行うことに同意します。

(親権者又は未成年後見人)住所・氏名(自署)	〒	(親権者)住所・氏名(自署)	〒
	TEL:		TEL:

親権者又は未成年後見人による二名の自署が必要です。親権者とは民法に定める親権者のことで、通常は両親です。いずれかがいない場合は一名が記入し、余白に不在の旨を記入してください。奨学金申込時の親権者又は未成年後見人から変更されている場合は、余白にその旨を記入してください。

-----【学校の証明】上記記載のとおり相違ないことを証明します。-----

証明日	20 年 月 日	返還誓約書 機構提出済 (✓を記入)	電話番号(担当者名)
学校名	国立大学法人京都大学		075 - 753 - 2535 ( )
証明者(※)	教育推進・学生支援部学生課長	<input type="checkbox"/> 済	学校番号・校舎区分 106002 -

※証明者は課長相当職以上の方としてください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、機構の奨学金支給業務、奨学金貸与業務(返還業務を含む)及び在籍する学校での授業料等減免業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関、文部科学省及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。